

ヒバ林復元プロジェクト連携推進協議会

日時：平成29年7月26日（水）13:30～
場所：青森森林管理署 会議室

次 第

- 1 開会
- 2 主催者挨拶 青森森林管理署長
- 3 会議の内容
 - (1) 委嘱状の交付
 - (2) 出席者の紹介
 - (3) 協議会設置要領について
 - (4) 委員長の選出
 - (5) 今年度の取組について
 - (6) 意見交換
 - (7) その他 次回の開催について
- 4 閉会

青森ヒバ林復元プロジェクト連携推進協議会の概要について

平成29年7月26日（水）に青森森林管理署会議室において、青森ヒバ林復元プロジェクト連携推進協議会が発足し、第1回目の協議会を開会しました。

青森ヒバ林復元プロジェクト連携推進協議会の目的は、青森県内の関係者が連携・協働して、日本三大美林の一つである青森ヒバ林の復元を推進するための取組を行うことを目的としています。

協議会に先立ち、青森森林管理署長の挨拶の後、委嘱委員一人一人に委嘱状を交付しました。

協議会の構成員は、学識経験者、地方公共団体、報道機関、林業関係団体、森林ボランティア等団体、地域で活動している団体で13名の委員で構成されています。

事務局は、東北森林管理局青森事務所、森林技術・支援センター、青森森林管理署、下北森林管理署、津軽森林管理署金木支署で構成しています。



協議会では、はじめに設置要領を採択し、青森ヒバ林復元プロジェクト連携推進協議会の委員長は須藤県森連代表理事専務を選出し、委員長もとで議事を進行しました。事務局からヒバ林復元プロジェクトへの取組を説明した後、意見交換に移りました。委員からは次のような意見がだされました。

プロジェクトの名称は、青森ヒバ林とすべきではないかとの提案があり、本協議会におけるプロジェクトの名称は「青森ヒバ林復元プロジェクト」とすることが了承されました。

このほか、普及活動の進め方や青森ヒバの苗木の供給、ろう脂病などについて意見交換を行いました。

最後に、事務局から次回の青森ヒバ林復元プロジェクト連携推進協議会の開催について、施業実施後の現地で協議会を開催することで了承されました。

